

「成年後見制度

～安心して生活するために～

人権のひろば～人権・同和教育シリーズ～



認知症、知的・精神障害などの理由で判断能力が十分でない人は、金銭・不動産などの財産管理や、介護・福祉サービスの利用などを自分で行うことが難しい場合があります。窓口においても「介護サービスを利用する必要があるが、本人が契約内容を理解できないので、なかなか利用できない」「本人の年金を家族が勝手に使ってしまう手元にお金が残らない」といった相談があります。

このような場合、法律によって本人を保護・支援するのが『成年後見制度』です。成年後見制度には、判断能力が不十分なときに後見人を裁

判所が決める「法定後見制度」と判断能力が不十分になったときに備え、自分で後見人を決めておく「任意後見制度」があります。

【成年後見制度を活用するには】

制度の詳細や手続き方法などを知りたい場合には、市や社会福祉協議会が相談に応じたり、お手伝いをしたりしています。また、身寄りが無いなどの理由で後見の申し立てが困難な場合は市が親族に代わり申し立てを行います。

病気などで理解力や判断能力が十分でなくなることは誰にでもありえます。判断能力の有無に関わらず、

人が人として尊ばれる社会を私たちは目指すべきではないでしょうか。誰もが住み慣れた場所で安心して生活が送れるよう、この成年後見制度をご活用ください。



問い合わせ先
介護・高齢福祉課
(☎354-8170 FAX354-8280)

表紙こぼれ話

今回は、今月17日に開催される第6回美し国三重市町対抗駅伝大会の四日市市代表チームの皆さんに表紙を飾っていただきました。



昨年の大会で初優勝を果たし、2連覇の期待がかかる四日市市代表チーム。

チームをまとめる高道監督と小学生区間を走る、三谷さんと森くんに大会に向けた意気込みを聞きました。



高道 淳也監督

■高道監督 昨年優勝しているので、選手はプレッシャーを感じているが、できるだけ私が和らげて、タスキをつないで走る楽しさを実感してもらいたい。あまり順位は気にせず、今後につながる走りをしてほしい。その結果、優勝できたら本当に最高です。



三谷 咲月さん

■三谷さん(三重小学校6年:1区) 区間賞を目指して走り、優勝に貢献したいです。

■森くん(富洲原小学校6年:2区) 区間新記録を狙って走り、2連覇を目指したいです。



森辰 好くん

取材後記

選手の皆さんには、貴重な練習時間を割いて、取材にご協力いただきありがとうございました。四日市市を代表して走ることは、大変なプレッシャーだと思いますが、チームメイトを信じて、頑張ってください。応援しています。

問い合わせ先
広報広聴課
(☎354-8244 FAX354-3974)

くわしん

カーライフローン

■お使いみち

新車・中古車の購入、車検・車の修理費用、免許取得費用他、お車に関する資金。

■ご融資金額

500万円以内

■ご返済期間

3ヶ月以上8年以内

平成24年10月1日(月)～平成25年3月29日(金)

【適用金利】

5年以内 年1.70%～年3.00%

5年超8年以内 年2.70%～年4.00%

※ 詳しくは、右記店舗窓口までお問い合わせ下さい。



四日市西支店
351-2577

生桑支店
332-8181

羽津支店
332-2233

大矢知支店
364-3311

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 313,897人 [12月末日現在(-556)] ■火災件数 18件 [12月分(+11)] ■交通事故件数 1,114件 [12月分(+37)] (前年比)